鈴木メソード」の不思議　週刊朝日」-1981.12.04

型輸出でも貿易摩擦なし

で20万人日本でたった2万人

皇培養組織 ソードの不思議

カラオケ党はご存じあるまいが、わが日本は世界に冠たるバイオリン王国である。その証拠に世界の大コンクールは毎年日本人が上位に入賞している。この王国の底辺を支えるのが才能教育研究会の鈴木鎮一氏。今じゃ日本より海外で名が轟き、その総本山のある松本市には外人バイオリン教師がわんさと詣でる勢いなのである。

鈴木鎮一氏と言えば、毎年あの日本武道館に大勢の豆バイオリニストを集めた大コンサートを思い浮かべる人が多いのではないだろうか。

昭和三十年から始まったこの大会、参加する門下生も年々増えて、今年は三千人。半ズボンの男の子や、ひざ小僧丸出しのスカートの女の子たちが大演奏家よろしく、ビバルディの協奏曲や、バッハのブーレ、シューマンの「二人のてき弾兵」などの名曲を大合奏するのである。一度でも聴いたことのある人ならば、

「日本の音楽教育もここまで進んだのか」

と、うなってしまうほど、ちびっ子クラシック音楽界でのビッグイベントになっている。

鈴木さんは、このコンサートを主催する「才能教育研究会」の会長（というより帝王）で、日本のバイオリン教授の草分け的存在として知られる。江藤俊哉、豊田耕児、小林武史・健次兄弟、有松洋子、鈴木秀太郎、諏訪根自子、真鉢紀一郎、黒沼ユリ子、佐藤陽子ら、それこそキラ星のごとき日本が世界に誇るバイオリニストを育てた人である。

ところが、どういうわけか、鈴木さんの人気は、日本国内でよりかむしろ欧米の方で高い。特にアメリカでは、

「ミスター・スズキと言えば、一位が鈴木鎮一氏、二、三がなくて、四位が鈴木善幸首相」

と言われるほど、バイオリン教育者・鈴木鎮一氏は高名である。

だから、アメリカでの鈴木氏の知名度を伝えるエピソードはことかかない。

数年前、鈴木さんは、とある地方都市の飛行場に降り立った。税関でパスポートを見せたら、そこの役人が人なつこい笑顔で鈴木さんに握手を求めてきた。

「ミスター・スズキ。お会いできて光栄です。私の子どもはあなたの教授法でバイオリンを習っています。どうぞお通り下さい」

こう言うと、お役人は鈴木氏の荷物に手をつけずに税関の門を通したという。

カーター前大統領もスズキには大変なほれ込みようだった。五十三年、日米の子どもたち二百人からなる豆バイオリニスト団を率いてワシントンで演奏会を開いたとき、カーター氏も見物に来た。演奏が終わると、例のカータースマイルで軽々と舞台に駆け上り、小柄でやせている鈴木さんを抱きしめたのだ。まったく予定にない行動だったから、鈴木さんも護衛官もただただ開いた口がふさがらなかった。

その翌年の五十四年、東京サミットに先立ってワシントンで日米首脳会談が開かれたとき、大平首相ら日本首脳をホワイトハウスに迎えたカーター氏は開口一番、

自然の髪が一番です!
抜け毛が多い、髪がうすくなりそうだ…
こんな予感がする方へ育毛指導。
●相談無料
●指導期間：3カ月
●効果は写真で判定
自毛育成 毛髪ドック
お問い合せは…☎03(988)4641(代)
資料ご請求は…
〒171 東京都豊島区南池袋1－23－2
AM.9:30～PM.6:30　日・祝日休み
池袋東口西武前　武田毛髪

集中豪雨 門下生 アメリカ バイオリニスト大「鈴木メ

留学生が交じる教室で鈴木氏自ら模範演奏

「私の娘のエミーはスズキ先生のバイオリンを習っています」とあいさつ。大平首相たちは目を丸くしたという。

当然、東京サミットのときには、カーター前大統領は愛嬢のエミーちゃんを連れてきて、アメリカ大使館公邸でレッスンを受けさせるほどの身の入れようだった。

スズキにほれたのは大統領だけでない。幼児教育の研究所建設（松本市内）の資金繰りに鈴木さんが腐心していたときのこと、日本円にして一億四千万円もの大金をポイと出してくれた篤志家がいた。これもアメリカ人であった。

実際、鈴木さんが主宰する才能教育研究会でバイオリンやピアノなどの演奏を勉強している子どもたちの数を比べてみても、本家本元の日本が約二万人なのに、アメリカはその十倍の二十万人を下らないだろうと言われている。

当の鈴木さんも、「わたしゃ、アメリカでは評判がいいのだけど、日本じゃどうもだめなんだな」と嘆息する。

年間百五十人の外人が松本詣で

鈴木さんは明治三十一年生まれの八十三歳。父親は国産バイオリンを初めて製造した鈴木政吉氏。鈴木家の兄弟げんかは、バイオリンで頭をたたき合うのがならわしだった。本格的に習い始めたのは遅く、十七歳になってから。エルマンの弾くシューベルトのアベマリアを蓄音器で聴き、感銘を受けたのがきっかけだった。

名古屋商業学校を卒業後、いったんは家業のバイオリン製造を手伝ったものの、二十三歳でベルリンに留学、カール・クリングラーに師事した。

戦後、松本市に招かれ、松本音楽院を設置、ここを本拠地に幼児の音楽教育を本格的に開始した。現在、才能教育研究会にはバイオリン、チェロ、フルート、ピアノの四科があり、全国に約百支部、約五百の教室がある。

鈴木さんの音楽指導法は「母国語教育」と呼ばれる。子どもたちのだれでもが自然に母国語を覚えるように、良い音楽を幼児のうちから教えておけば、だれでもバイオリンもピアノもフルートも、何でも演奏できるようになるという考え方である。

News flash!

ステキな名前をつけて車をもらおう!!

いま日産自動車では、来年発売予定の新型FF一〇〇〇cc乗用車「NX・018」のイメージを表現し、一般に広く愛され、親しまれる車名を一般公募している。あなたも考えてみたら…。

■応募方法 官製ハガキに①応募車名②住所③氏名④年齢⑤性別⑥職業⑦電話番号を記入し、左記宛〒100-91 東京中央郵便局私書箱一七〇〇号「日産一〇〇〇cc車名」係 ハガキ一枚につき一車名（一人何通でも可）

■応募締切 昭和56年12月20日（当日消印有効）

NX・018 日産FF1000cc乗用車

音楽の教育は早ければ早いほどいいというのが常識となっているが、鈴木さんの指導法の場合はものすごく早く、三歳ごろから始める。だがけっして強制的に弾かせるということはしない。最初のうちは、音楽教室に遊びに来させて、生徒が楽器を弾いているなかで幼児を遊ばせておく。そのうちに楽器に興味を持ち出したら、その楽器を持たせ、赤ちゃんに簡単な単語を覚えさせていくように、繰り返し繰り返し単純なリズムなどを身につけさせていく。

子どもだから、退屈してしまうといけないので、譜面の読み方などは教えない。耳で音を聴いて、曲を覚えこませてしまうのである。

以上が鈴木式幼児教育法の概略だが、鈴木さんがこの方法を持って海外に進出したのは三十九年。平均年齢八歳のちびっ子演奏家をひきつれてアメリカ各地で公演したのが始まりだ。

欧米がいくら音楽先進国だったからと言って、音楽学校の生徒たちもなかなか弾きこなせないバッハなどを、年端もいかない子どもたちが演奏したものだから、聴衆はびっくりしたらしい。またたく間に「スズキ」の名前は音楽教育家の間に広まった。

このころから才能教育研究会の本部がある松本市に海外から音楽の先生たちが集まるようになる。いまでは、年間延べ百五十人もの外国人が同研究会の夏季講座などに参加して、鈴木さんの指導法を学んで帰って行く。指導法も「スズキメソード」という英語で呼ばれるようになった。

偽物も出る米国のスズキブーム

五十年にハワイのホノルルで、一回目のスズキメソード大会が開かれて以来、サンフランシスコ、ミュンヘン、マサチューセッツなどで世界大会が開かれるまでになっている。海外進出もアメリカだけでなく、イギリス、カナダ、ドイツ、フランス、デンマーク、スウェーデン、ブラジル、オーストラリア、オランダ、ベルギー、フィンランド、イスラエルなどの各国にまでもスズキメソードの教室が現れているという。国名からもわかるように、クラシックの本場への進出なのである。

現在、松本の研究会では十八人の外国人のバイオリンやピアノの教師がスズキメソードを学んでいる。内訳はアメリカ人十人、オーストラリア人四人、フランス人二人、ドイツ人、オランダ人がそれぞれ一人である。本国で、れっきとした音楽教師の資格を持っている人たちがほとんどだ。

そのうちの一人であるミシェール・ヒカ嬢(三)は、南カリフォルニア大学一年生のとき、渡米した鈴木さんの公演を見て感激し、音楽教師として働いてためた金をはたいて、一年二カ月前に松本にやってきた。

「ふつうの先生は優れた生徒を見つけだして教えようとするのだけれども、ミスター・スズキはどんな子どもたちにも能力があると言ってだれにでも教える。そこが楽敵」

という。

同じ時期に、ピッツバーグから来たランドフェルド夫妻は、

「アメリカではいま、幼児教育にたいへん関心が持たれています。鈴木先生の教授法を習ってもいないのに、スズキメソードと看板をかける教師もいるくらい鈴木先生の教授法は広まっている。私たちのところへも、アメリカの友人から『どんなことを習っているのか』と電話があるんですよ。アメリカの先生たちが勉強できるルートを作っておきたいですね」

と、抱負を述べる。その三人とも、日本では、あまり鈴木氏の教授法が注目されていないのが、腑に落ちない。

「アメリカでは彼が来ると、一日

110歳定年宣言の鈴木鎮一氏

ご両親のご配慮にも負けない
設備と管理

渋谷へ34分　新宿へ40分　横浜へ34分
藤が丘女子学生会館
〒227 横浜市緑区藤が丘2-9-1
電話 045－973－7165

テニスコート・プール完備 いつでも自由に楽しめます!
●全個室128室 ●バス付、冷暖房完備
●24時間給湯 ●田園都市線藤が丘至近(徒歩3分) ●室料毎月37,000円 ●管理費毎月15,500円 ●保証金・入館費あり
お問合せは
045-973-7165
管理・太陽生命グループ
東陽興産株式会社
東京都中央区日本橋2-11-2 太陽生命ビル内
電話 03-272-1005

でもいいから会いたいと、みんな集まって来るのに、日本では変ですねえ」

と、首をかしげるのである。

実際、この鈴木氏の教授法に対して日本には、毀誉褒貶の声がうず巻いている。

「あれは一種の英才教育だ」「詰め込み主義、集団主義の教育だ」「譜面の見方を教えないし、練習曲も勉強させない。だから、上達はある程度までで、それ以上は行かないのではないか」

という陰口的な批判がある。

「私の仕事は能力の引き出し役」

その一方でバイオリニストの海野義雄さんのように、

「私はよく外国のコンテストに審査員で行くのですが、必ずといっていいほど鈴木さんの話題が出ます。それだけ世界に広まっているのです。私は鈴木さんのところでバイオリンを習ったわけじゃないんですが、やっぱり同じ方法で勉強してきましたね。読譜なんて一週間もすれば覚えられるものだし、大きくなってからやればいいんです。だれもがバイオリニストになるわけじゃないのだから、一段上のことは将来音楽家になりたいと思ったときに始めればいい。子どものうちは楽器に親しむことが肝心で、鈴木さんの教育は音楽愛好家の裾野を広げた意味でたいへんなものです」

と、スズキメソードを称賛する人も多いのである。

松本市出身で、小学生のころ、鈴木さんからバイオリンの手ほどきを受けた東京外語大学の中嶋嶺雄教授（国際関係論）はこう言う。

「鈴木先生の功績は、だれでもある程度のところまでできるという単純な哲学を実現したことにあります。あれは草の根から生まれた民間の音楽運動だから、官学アカデミズムがまだ支配している日本の音楽界ではなかなか受け入れられないのではないですか。本当ならば、鈴木先生はそれこそ、文化勲章や文化功労者に推されてしかるべき人なんですがねえ」

こんな声をよそに、鈴木さんはまだまだバイオリン教育に情熱を燃やしている。毎日午前三時に起床、全国の子どもたちから送られてくる演奏の録音テープをかかさず聴いたあと、午前九時過ぎに松本市深志三丁目にある才能教育研究会本部に出る。

火、水、木、日の各曜日が個人レッスン、金曜日がグループレッスン、月曜日がコンサート、土曜日が研究と、それこそ休がいくつあっても足りないくらいの忙しさなのである。

「私は八十三歳のじいさんなんですが、定年を百十歳に延ばしたわけ。八と三をたして、その後に零をくっつけただけだと笑われるかもしれないが、やりたいことがたくさんあるんですよ。

私は天才を育てようとしているんじゃない。子どもたちは生まれながらにみんな能力を持っています。それを育てる環境があるかないかが問題なのです。私は、能力を持っているのに『お前は生まれつきダメだ』と言われて〝土人〟にされてしまっている地球上の子どもたちが可哀相でたまりません。だから子どもたちの能力をひき出す環境づくりをこれからもしていくつもりです」

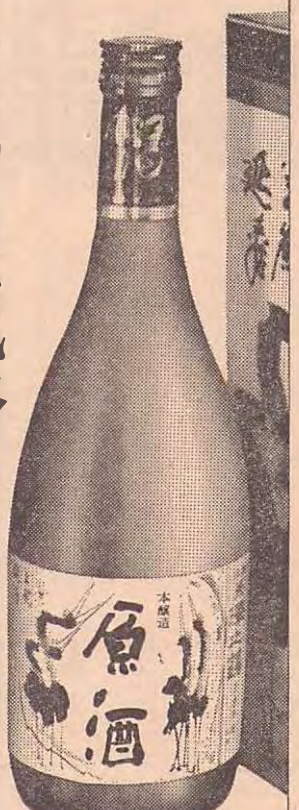
そして、

「日本人は学問の輸入が好きですね。いまにみていてごらんなさい。私のスズキメソードがアメリカなどから逆輸入される時代が来るかもしれませんよ」

鈴木さんはこう言って、大好きなアルプスの写真がかかった会長室でカラカラと笑った。

本誌・福島 義雄

贈りものには風格をそえて。



清酒特級（純米醸造）720mℓ詰￥1,250
清酒一級（本 醸 造）720mℓ詰￥1,000
（標準小売価格）

純米醸造・本醸造
清酒 奈良酒 ※澤之鶴

原酒・奈良漬詰合せセット￥4,000
特級720mℓ詰2本、奈良漬、角樽入珍味奈良漬、グラス2個

原酒3本入セット￥3,000
一級720mℓ詰3本（特級720mℓ詰3本￥3,800もあります）

原酒ファミリーセット￥2,000
一級720mℓ詰・300mℓ詰・144mℓ詰各1本、グラス2個

神戸・灘 沢の鶴株式会社